

環境影響調査の予測結果について

南越清掃組合では、既存施設の老朽化に伴い、新しいごみ処理施設の建設に向けて、町とともに事業を推進しております。平成 27 年 12 月号の広報紙において、平成 26 年秋より生活環境影響調査の現地調査を 1 年間かけて実施した結果をお知らせいたしました。今回、新ごみ処理施設建設候補地およびその周辺地域の現地調査結果に、新しいごみ処理施設が建設され稼働した場合、生活環境がどのように変化するのか予測した結果をお知らせいたします。

■ 予測方法について

「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」（平成 18 年 9 月 環境省大臣官房 廃棄物・リサイクル対策部）等に基づいて、現地調査ならびに予測をしています。

■ 予測条件について

施設計画最大排出ガス量かつ最大濃度で、365 日間稼働し続けた場合で条件を設定し、新施設建設後の周辺地域の状況を予測しています。

施設の煙突から排出されるガスの上限値

項 目	概 要			
処理方式	全連続燃焼式ストーカ炉			
ごみ処理能力	84t/日 (42t/24 時間×2 系列)			
排ガスの 排出基準	項 目	単 位	法的基準値	新施設の排出基準値
	硫黄酸化物	ppm	2,770 以下	50 以下
	窒素酸化物	ppm	250 以下	100 以下
	ばいじん	g /m ³ N	0.15 以下	0.01 以下
	ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	5 以下	0.1 以下
	塩化水素	ppm	430 以下	50 以下

※新施設の排出基準値は施設から排出が許容される最大濃度であり、この濃度を超えて排出する事はありません。

大気質 ●影響の分析

新施設建設後の大気質は、環境保全対策を適切に実施することにより、施設計画の排出基準の濃度で排出しても法的環境基準値等を下回り、廃棄物運搬車両等が走行しても法的環境基準値等を下回るため、周辺地域の生活環境への影響はありません。

施設からの発生

項 目	単 位	現地調査	予 測	法的環境基準値等
二酸化硫黄	ppm	0.0020	0.0021	0.04 以下
二酸化窒素	ppm	0.0060	0.0062	0.04 ~ 0.06 以下
浮遊粒子状物質	mg/m ³	0.0210	0.0210	0.10 以下
ダイオキシン類	pg-TEQ/m ³	0.0060	0.0062	0.6 以下

周辺道路沿道

項 目	単 位	現地調査	予 測	法的環境基準値等
二酸化窒素	ppm	0.007	0.007	0.04 ~ 0.06 以下
浮遊粒子状物質	mg/m ³	0.022	0.022	0.10 以下

●保全対策

ダイオキシンを分解する温度 850 度以上で適正に焼却し、除去率の高い排出ガス設備を導入、機器の点検等により性能を維持、廃棄物運搬車両等についても制限速度の遵守などの交通マナー等の指導を行い、走行による大気汚染物質の発生を抑制します。

新ごみ処理施設建設に係る生活

騒音・振動	<p>●影響の分析</p> <p>環境保全対策を適切に実施することにより、新施設建設後の建設候補地周辺の騒音・振動は現況を上回ることはなく、廃棄物運搬車両等の走行によって発生する騒音・振動も法的環境基準値を下回るため、周辺地域の生活環境への影響はありません。</p> <p>●保全対策</p> <p>騒音発生源は建物内に収納するとともに、施設内には吸音材を設置する等して外部への騒音を低減します。また収集運搬業者に対して、制限速度の遵守などの交通マナー等の指導を行い、廃棄物運搬車両等の走行による騒音・振動発生を抑制します。</p>
悪臭	<p>●影響の分析</p> <p>環境保全対策を適切に実施することにより、新施設建設後の建設候補地周辺臭気指数は、県が定める規制値を下回るため、周辺地域の生活環境への影響はありません。</p> <p>●保全対策</p> <p>燃焼脱臭の実施、開扉の際の建物外への臭気の漏洩防止、活性炭吸着方式の脱臭処理装置により悪臭の漏洩防止に努めます。廃棄物運搬車両からの臭気についても、各事業所においての洗車の徹底、ならびに、新施設においても洗車設備を整え、臭気低減に努めます。</p>
水質	<p>施設の稼働に伴うプラント排水は、施設外へ放流を行わないクローズドシステムとするため、周辺地域の生活環境への影響はありません。</p>
土壌	<p>ダイオキシンを分解する温度 850 度以上で適正に焼却し、除去率の高い排出ガス設備を導入、機器の点検等により性能を維持することにより、新施設建設後の土壌は法的環境基準値を下回るため、周辺地域の生活環境への影響はありません。</p>
景観	<p>将来の建設候補地周辺からの景観は、施設高さは可能な限り低く抑え、煙突と建屋を一体化して景観に配慮した形状とし、施設の色や高さ等に配慮し、周辺地域の建築物や構造物等と調和を図り、外周部に植栽を行うことで施設の存在による著しい影響を及ぼすことのないよう配慮します。</p>
日照障害	<p>将来の建設候補地周辺における日照障害は、農地に長時間の日影が発生しないような施設配置と高さを設定することにより、周辺の農地への影響はありません。</p>
総合評価	<p>総合評価の結果、計画している環境保全対策の実施により、周辺地域の生活環境への影響はないものと考えます。</p>

※なお、生活環境影響調査書の公告縦覧を下記の日時、場所で行っております。(町ホームページ、CATV でも周知しております。)

縦覧期間：5月2日(月)まで 午前9時～午後4時(土、日曜日および祝日は除く)

縦覧場所：南越前町役場 建設整備課、今庄総合事務所
南越清掃組合 管理事務所(越前市北府1丁目3-20)

意見の受付：5月16日(月)まで

ごみ焼却施設の建設に、皆様のご理解とご協力をお願いします。

■問合せ 建設整備課 ☎ 47-8003 南越清掃組合 建設室 Tel 22-2636